

分科会2「グローバルな課題と女性のイニシアティブ」

小グループ① これからの「人間の安全保障」と女性

MDGsは開発分野の羅針盤としては有益です。私たちはポスト 2015 年開発アジェンダの設定には、人間を中心としたアプローチをとるべきと考えます。人間が生きるために必要な要素である水・食・エネルギー、保健衛生(UHC)などをどう安全に提供するかも「人間の安全保障」のひとつと捉えています。国際社会において、有効で、コストイフェクティブな協力体制をどう築いてゆくのか、先進国のチャレンジと途上国のチャレンジをお聞きしながら、具体的な施策を考えましょう。

モデレーター:佐藤 地

ラポラトゥール:キャサリン・ラッセル

キックオフ発言者:田中 明彦
アーサリン・カズン

参加者:

アディナ・オスマン

ヘレン・クラーク

ヌエ・ヌエ・ウー

道傳 愛子

堀内 光子

池上 清子

黒崎 伸子

殿倉 由起子

小グループ③ 女性が自己決定できる社会

女性が自分の生き方を選択できる社会は進んだ社会です。私たちは、女性が経済的に自立し、自己決定し、社会を動かし、世界を変えるような存在になるべきだと考えます。そのためには、世界のどこにおいても、初等教育はもとより、中等・高等教育の充実、職業訓練の機会の提供、起業のための資金調達やノウハウ支援を通して自己決定ができる体制・法制備が不可欠です。さらに、地域、地方自治体、国、国際機関の各レベルで、政治や社会活動の意思決定に参画するリーダーの育成も重要です。そのためには、どのような意識改革、制度設計、そして、法整備が必要でしょうか。

モデレーター：市川 佐知子

ラポラトゥール：シーラ・スミス

キックオフ発言者：石井 菜穂子
ローレン・レガルダ
カルメン・ベラ

参加者：

シェリー・ブレア	江川 雅子
シリン・シャルミン・チョードリー	川口 順子
デデ・アオエファ・エクエ	小林 りん
プムズイレ・ムランボ＝ヌクカ	成澤 廣修
バンダ・ピニヤト	弓削 昭子